

# いじめ防止・早期発見リーフレット

発行：足立区教育委員会  
教育指導部教育指導課

子どもは誰もが、いじめる側やいじめられる側になる可能性があります。いじめを見て見ぬふりをすると、いじめの助長につながります。子どもが発するサインに敏感になり、変化を見逃さないようにしましょう。

## いじめを受けている子のサイン

### 1 表情や態度の様子

- 笑顔がなく沈んでいる。
- ぼんやりとしていることが多い。
- 視線をそらし、あわそうとしない。
- わざとらしくはしゃいでいる。
- 表情がさえず、ふさぎ込んで元気がない。
- 周りの様子を気にし、おどおどとしている。
- 感情の起伏が激しい。
- いつも一人ぼっちである。

### 2 身体や服装の様子

- 体に原因が不明の傷などがある。
- けがの原因をあいまいにする。
- 顔色が悪く、活気がない。
- 食欲がない。
- 登校時に、体の不調を訴える。
- 寝不足等で顔がむくんでいる。
- ボタンが取れていたり、ポケットが破れていたりしている。
- 衣類が汚れていたり、破けたりしている。
- 服に靴の跡がついている。

### 3 持ち物や金銭の扱いの様子

- かばんや筆箱がなくなる。
- ノートや教科書に落書きがある。
- 必要以上のお金を持っている。
- 必要以上のこづかいを要求したり、家庭から品物やお金を持ち出したりするようになる。

### 4 言葉や行動の様子

- 登校を渋る。
- 家から金品を持ち出す。
- 不安げに携帯電話をいじったり、メールの着信や掲示板をチェックしたりしている。
- 友達からの電話に出たがらなくなる。

### 5 遊びや友人関係の様子

- 友達と遊びに出かける回数が減る。
- 親しかった友達が遊びに来なくなる。
- 友達から不快に思う呼び方をされている。
- 特定のグループと常に行動を共にする。
- 付き合う友達が急に変わったり、保護者が友達のことを聞くと嫌がったりする。



## いじめをしている子どものサイン

- 貰い与えていないものを持っていたり、こづかい以上のお金を持っていたりする様子が見られる。
- 言葉遣いが荒くなったり、反抗的な態度をとったりするようになる。
- 部屋に入られることを極端に嫌がる。

## ネットいじめ

STOP!

### かてい SNS家庭ルール



「SNS家庭ルール」をつくり、家庭での約束事について、話し合しましょう。

いじめ問題と向き合うためには、家庭と学校が連携し、対応していくことが大切です。

子どもは、保護者に対して「心配をかけたくない」「いじめられている自分を知られたくない」という思いから、なかなか自分から「いじめられている」とは言えないことがあります。

日頃から子どもの話によく耳を傾けるとともに、子どもの表情や行動から読み取れるサインに気づき、子どもの心に寄り添うような言葉かけをお願いします。

心配なことがありましたら  
裏面の「相談窓口」に  
ご相談ください。



参考：いじめ総合対策【第2次・一部改定】令和3年2月（東京都教育委員会）

※ このリーフレットはいつでも確認できる場所に掲示しておきましょう。